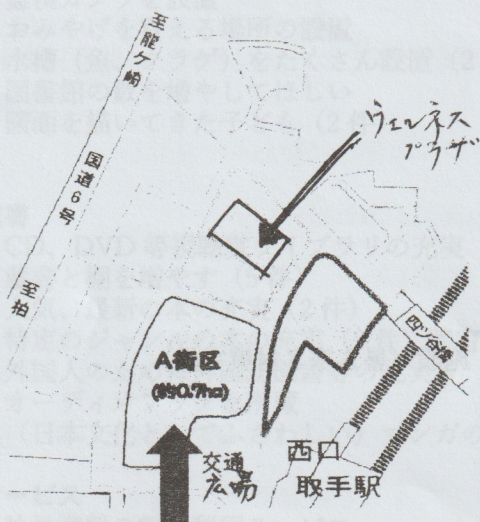


駅前再開発事業における図書館づくり

(「取手駅西口A街区再開発ビル内複合公共施設整備事業 基本構想」より)



A街区に①と②のビルを建てる。①に複合公共施設(図書館など)が入る。

主要用途	住宅・店舗・公共公益・駐車場
全体	階数:地上21階建て 延床面積:約30,800㎡
①非住宅棟	階数:1～5階(地上5階建て)専有面積:約7,100㎡
②住宅棟	階数:2～21階(地上20階建て)専有面積:約14,000㎡ 計画戸数:約200戸

事業支出金		事業収入金	
項目	金額	項目	金額
調査設計計画費	約10億円	再開発補助金(国・市)	約48億円
工事費	約160億円	保留床処分金	約129億円
事務費等	約7億円		
合計	約177億円	合計	約177億円

補助金は国、市それぞれ2分の1(約24億円)を想定。

●施設の想定規模と事業費

○A街区再開発ビル床(非住宅棟)の一部4,000～4,500㎡を活用する。

・取手駅前図書館:3,000～3,500㎡程度(吹き抜け・多目的ラウンジの一部を含む)

(参考:取手図書館1,527㎡・ふじしろ図書館2,263㎡)

・多目的ラウンジ:500～1,000㎡程度(オープンステージ・窓口・カフェ等を含む)

・音楽スタジオ、会議室:300㎡程度

○想定事業費は、43～48億円と設定。再開発ビル非住宅棟の床約4,000～4,500㎡の購入費、内装設計費、内装工事費、備品購入費のトータル額。

財源:国補助金(補助対象事業に対し最大50%)、地方債、一般財源

○ランニングコスト(指定管理料) 年1.5～2億円(想定)

●複合公共施設整備事業の目的・・・「人々が集い・賑わいを生み出すことが可能な『公共施設』を整備して、駅周辺地区全体に賑わいを波及させ、まちの活性化を図る」「市民等の利便性向上」。

●公共施設に望まれる機能・・・「生涯学習機能、市民交流機能、市民活動支援機能の導入を図る。図書館と公民館に類似する機能を複合することで、老若男女問わず、多くの方から利用される施設となる。」

●なぜ取手図書館の移設なのか?・・・「年間利用者が10万人以上の公共施設、かつ、大規模改修工事が行われておらず、老朽化が進んでいる」、「近隣市との比較で来館者数等が低い数値」、「バリアフリー対応が不十分」、「利用者からハード面の改善を望む声がある」ので、「リニューアル・機能の拡充が必要」で、「再開発ビル内に移設し、市民サービス向上を目指す」

●駅前図書館のイメージ・・・「従来の貸出型図書館ではなく、好きな飲み物を片手に本を読める、ゆとりある快適な閲覧(学習)スペースを多く確保した、『滞在型図書館(憩いの空間)』を配置する」

取手駅西口A街区再開発事業における図書館を核とした複合公共施設に対する意見

(令和6年度第2回取手市図書館協議会資料)

施設に関する要望

・建物（空間、スペース）

広い図書館

住宅棟より公共スペースを広くしてほしい開放的（天井の高い）空間（3件）

木目調で森の中のような空間

自然がある。景色がよい。ランドスケープデザイン（4件）

読書専用フロア

視聴覚ブースの設置（4件）

講演会ができる会議室

おはなし会ができる部屋（2件）

ピアノが弾けるスペース（2件）

ダンス練習、イベントができるスペース（2件）

棚の数をもっと増やす

最新の施設、設備を

交通の便のいいところに建設

電車やバスで来館した人（高齢者）が次の便を待つためのスペース、施設（暑さ寒さ対策完備）

取手市や歴代図書館の歴史や文化を展示するスペース（2件）

くつろげる空間、寝られる場所（3件）

内部デザインなど地元の芸大の力を借りる

・駐車場・駐輪場（13件）

無料駐車場（6件）広い駐車場（4件）屋根付き駐車場

図書館専用駐車場

無料駐車場がないと客足が遠ざかる（2件）

・バリアフリー

エレベーターの設置（2件）

検索機を設置する位置（高さ）を低くする

大きな館内図や案内板を設置（3件）

多目的トイレ、きれいなトイレ、防音（3件）

いつでも時計が確認できるように多く設置

バリアフリーの充実

車いすでも（書棚に）届きやすく、行き来できるスペース（2件）

・併設

朝7時ごろから夜21時ごろまで使えるスペース

図書館の近くに遊べる施設（映画館、ゲームセンター、ボーリング場、スポーツ施設等）10件

公園（2件）

BBQができる施設足湯

郷土資料館や博物館（2件）

ホテル

動物見学、動物保護施設（譲渡会など）（2件）

古本屋

・飲食施設

カフェ（6件）

カフェは同じ店ではなく、曜日ごとで違ったり、カフェ、お店をやりたい人のチャレンジカフェなどであつたらおもしろいんじゃないかと思います

レストラン、フードコート（7件）

給水機、ドリンクバーの設置（3件）

飲食フロア、スペースの設置（2件）

学習室前に自販機を設置

・椅子、机

読書、学習のための椅子、机をたくさん設置（8件）

ソファの設置

マッサージ機の設置（2件）

だらける、ゆったりできる椅子（2件）

・音に関すること

お話や交流のできるフロア、スペース（2件）

子供コーナー（音を出してもいい場所）と静かにするコーナーを分ける（3件）

プライベートが守られるレファレンスコーナー（話し声が他の人に聞こえない）

騒音の聞こえない立地

・子育て

離乳食、授乳が行える部屋（2件）

キッズスペース、子供広場、子供が利用しやすい施設（4件）

子どもを預けられる施設
児童館を併設し、学習や遊びを行え、共働き家庭などの子供の放課後の居場所として最適な施設
子ども用トイレの設置
ベビーカーが通りやすい通路、ベビーカー置き場

・その他

デジタル社会なので現実（本）とデジタルを両方使った空間
監視カメラを設置
おみやげを売る場所の設置
水槽（魚、クラゲ）をたくさん設置（2件）
図書館の数を増やしてほしい
図面を描いてきた子ども（2件）

蔵書

CD、DVD 等視聴覚ライブラリの充実（ふじしろ並み）（6件）
蔵書と棚を増やす（5件）
人気、最新の本の充実（2件）
特定のジャンルの本の充実（8件）障害者のために点字図書等の充実
外国人のために外国語図書等の充実
オーディオブックを所蔵
（日本文化としてふさわしい）マンガの所蔵

サービス

映像資料の館内利用サービス
ふじしろ図書館から視聴覚資料を取り寄せるサービス
漫画の貸出サービス
何の本でも借りられる
本のリクエストができる
閉館後も予約本を借りられる
長い開館時間（19～22時まで）（3件）
小学生が一人でも安心して通えるセキュリティ
ブックカフェのように（設置予定の）カフェに借りた本を持ち込める
学習スペースで機器を問わず充電可能に
軽食販売
移転後も現在の場所で貸出、返却、相互貸借の受渡サービスを継続
いらぬ紙を設置（学習室前など。計算用）
家でいらなくなった本を回収する場所（入れ物）を設置
プログラミングが自由にできるパソコンの設置（2件）
保護者が本を選んでいて間子どもを預かってくれるサービス（土浦、守谷図書館にはある）（2件）
（オーディオブックなどを使って）小スペースで絵本などの自動読み聞かせなど
ふじしろのような自動貸出機があればよい
長期未返却者に貸出制限を設ければ、期限を守って返却するようになり、（その本を待っている）みんなが借りられるようになる
司書がペラペラと私語をしゃべらない

・イベント

イベントの開催（プログラミング、工作、音楽、大人用、子供用）（6件）
イベントをやって、そのイベントで勝ったら本が何冊かプラスで借りられるサービスが欲しい！（例えばじゃんけん大会をやって、勝った人は12冊にプラス3冊借りられる。勝った人だけが合計15冊くらい借りられる。）
本に出てくる工作や料理を実際に作る企画（選ぶ本は市民から募集）など、本を通して誰かと一緒に何かを体験することで仲間が増えるような企画
おすすめ本の紹介
市内のおすすめイベント情報の紹介

学習室

駅前移転により利用者が増える。十分な席数の確保を（2件）学習室（個人、グループ）の設置
本棚の近くにグループで学習できる場所
勉強スペース（6件）
パソコン使用者専用のスペース
学習室のPC席でタブレット端末も利用可能に

その他の意見

老若男女が集まる取手市の核、シンボルになるような場所になって欲しい（2件）
図書館への感謝（3件）

オープンが楽しみ。それまで元気に健康でいられるよう頑張る

取手市各地域の郷土、歴史を紹介するパネルの設置。各地域の人が誇りに思えるような児童スペースに力を入れていて良い (2件)

市民がより多く利用できるように徒歩 20 分圏内に 1 つの図書館を

借りた本が汚れていることが多い。カフェを設置することでそれが増えるのでカフェには反対 (2件)

リサイクルの本を外に出すのはやめるべき

取手駅周辺に緑や樹木をもっと増やして

シュミレーションがあった方がいい (原文ママ。意図不明)

貸室業務やイベント、会議室はウェルネスにもある。そちらの活用がいまひとつの状況で新しい場所にそれらは必要ない

フリースペース、多目的ラウンジはネット予約可能に

パレット柏のフリースペースは大変活用されているそうです映画やドラマの撮影に使われて欲しい

素敵な図書館に (2件)

複合施設には図書館ではなく、大きめの学習スペース+公民館程度の書架があればいい

現在の図書館の修繕もして

今までも市民が企画の中に入ったり、読み聞かせ等ができるようにして欲しい

公民館図書室をもっと活用できるように

・残留もしくは分館化 (10件)

慣れ親しんだ図書館がなくなるのは悲しい。新館は嬉しいが分館として残して。駅前活性化はよいが閉館ではなく分館化。駅前に 1 つだけでは混む。専用駐車場がない。など

今の取手図書館を分館化するなど、どういう形が望ましいのか広報などでもっと意見を聞いた方がいい

・距離、移動方法 (5件)

自転車で行きやすい図書館に。高齢者には移動手段や距離の問題で駅前まで行くのは難しい。駅前に移転すれば車で行けない。電車賃がかかる。など

・反対 (2件)

駅前の環境はよろしくないので駅前ではなく井野小の空地を利用すべき。など

図書館統計資料（「茨城の図書館」より）

	取手市立図書館		守谷中央図書館	土浦市立図書館 (H29.11駅前に建設)
	取手図書館	ふじしろ図書館		
延べ面積	1528㎡	2264㎡	3523㎡	5118㎡
図書館費（R4年度決算）	267,604千円		184,136千円	324,604千円
図書費（資料費）（R4年度決算）	29,225千円		35,783千円	36,005千円
図書館費（R5年度予算）	157,152千円		210,380千円	377,916千円
図書費（資料費）（R5年度予算）	29,038千円		36,913千円	35,376千円
入館者数（R4年度）	230千人		249千人	478千人
人口（専任人口）（R5.4.1）	106千人		70千人	142千人
専任人口1人当り資料費（R5年度予算）	273円		527円	249円
資料総数（R5.3.31）	220729点	143724点	444022点	492,221点
参考業務（レファレンスサービス） （R4年度）	2077件	2620件	7673件	248件

「取手駅前開発を考える会」ホームページのご紹介

私たち取手駅前開発を考える会ではホームページを作成し、駅前開発の経緯、問題点、私たちの主張などを紹介しています。

是非ご覧頂き、ご意見をお寄せ下さい。また、お知り合いにご紹介下さい。

●パソコンで検索

次の URL をブラウザの検索画面に入力し、Return(Enter)キーを押す。

URL : <https://www.toride.online/west/>

●スマホで検索

右の QR コードを読み込む。

